

第1回 ICT連携部会が開催されました。



2019年5月21日
福祉交流プラザ会議室にて

第1回 ICT連携部会

上越地域における医療機関や介護保険事業所などでの情報共有にあたり、MCネットを標準連携ツールとして活用していきけるよう、委員8名と事務局3名が参加し、活用促進に向けた意見交換を行いました。

平成30年度の活動の振り返り

加入事業所の増加に向けてMCネット塾の開催などに取り組んだ結果、加入事業所が大幅に増えています。

【上越地域の事業所加入率の変化】
(平成30年5月→平成31年3月末時点)

- 地域包括支援センターの加入率
38.1%→91.7% (12事業所中11事業所)
- 居宅介護支援事業所の加入率
46.5%→64.0% (86事業所中55事業所)
- 訪問看護事業所の加入率
85.7%→92.9% (14事業所中13事業所)

今年度も加入事業所の増加に向け、未加入事業所に個別にアプローチしていきます。

令和元年度の取り組み

MCネットの活用促進に向け、次の取り組みを行っていくことを確認しました。

(1) MC ネット活用塾の開催

MC ネットの有効活用のため「MC ネット活用塾」を開催していきます。

- 地域包括支援センターのエリアごとに5回開催。(直江津、高田、東頸、頸北、中頸)
- 上記のほか、地域包括支援センターと医療関係者の懇談会や多職種連携推進研修部会の研修会に合わせてMC ネット活用塾を開催。
- 昨年度(8月)に開催した際に使用したシナリオを参加者が実際に打ち込むことで、やりとりを体験してもらう。
- 開催日等の詳細はMC ネット加入者へチラシを配布し、周知していく。

(2) 他部会との連携

MC ネットを活用して「地域連携連絡票」を作成していきけるよう、多職種連携推進研修部会の研修会にあわせてMC ネット活用塾を開催していきます。

(3) 活用状況の定量的な評価

MC ネットを実際に活用している人数を回覧板のタイトル数から把握していきます。

- 新規対象者数：「〇〇さま同意いただきました」
- 情報共有対象者数：「〇〇さまの△△の件」

【活用実績】H29 585人→H30 940人
※「情報共有終了(死亡または施設入所等)ケースの回覧板は、事務局から削除通知があるまで削除しないこと」とルールを決め、周知する。

☆情報共有対象者数(実人数)1,500人を今年度の部会の目標とします。

(4) セキュリティ対策及びMC ネット利用時のルールの徹底

個人情報保護については、事業所にも管理責任があることから、規約や個人情報保護方針等を熟読し、利用者側の管理責任を理解していただけるよう発信していく。また、MC ネット活用塾や「MC ネットかわら版」などを活用し、MC ネット利用時のルールも周知していきます。

★次回のICT連携部会

7月26日(金)19時～

